

法学部 政治学科

2017年度入学生カリキュラム

＜カリキュラム情報＞

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ^o [武蔵野 BASIS・学科科目]** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 BASIS]** p.6
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** p.9
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.12
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認し
たうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.15
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

政治学科 カリキュラム・ポリシー

共通科目（「武蔵野BASIS」、キャリア開発科目等を含む）と学科科目から編成されます。学科科目は、基礎科目群、基幹科目群、展開科目群等からなり、基礎から発展に積み上げる形で構成されます。それぞれの科目群は「歴史・理論」「日本政治・政治過程」「国際政治・地域研究」の3分野から構成されます。また、学修者の専門能力を広げるために法律学科、経済学科の関連科目を隣接科目として履修できるようにしています。さらに、「プレゼンゼミ」「選挙特殊研究」「キャリア開発」「地方公務員特殊研究1～4」等によって学生の自己実現を応援するカリキュラムを編成しています。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】
政治と憲法の重要概念を正確に把握している【政治と憲法の専門性】
国内外の政治のしくみと諸問題を的確に理解している【日本政治と国際政治の専門性】
行政とビジネスの専門的知識を身につけ、その状況や問題を分析しうるスキルを修得している【行政とビジネスの専門性】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。

必修科目「政治学原論」「憲法」を履修して、政治と憲法の重要概念を正確に把握します。

必修科目「日本政治論基礎」「国際政治学基礎」を履修して、国内外の政治のしくみと諸問題を的確に理解します。

市役所の公務員になることを志望する学生には、資格対策科目「地方公務員特殊研究」が開講されています。国家公務員や地方上級職（都道府県庁・東京都特別区・政令指定都市の職員）を目指す学生には「育成プログラム」が用意されています。

ビジネス志向の学生は、「キャリア開発」を履修することが可能です。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

地方自治の担い手として、地方政府の問題を発見し、その解決策の提案につなげることができる。【課題発見力・主体性】
国際社会にふれることで、物おししない態度とストレス耐性を身につけている。【主体性・実行力・ストレスコントロール力】

「地方政府研究」を履修する地方公務員志望者に、1年次夏期休暇を利用して市役所等を訪問させ、進路意識の醸成を促進します。

「江東区と武蔵野大学との選挙連携事業実施に関する協定」に基づいて開設された科目「選挙特殊研究」では、講義を受講するだけでなく、定期的に区役所で選挙管理委員会の事務局と若者の投票率を向上させる会議を開催します。さまざまな選挙啓発事業への参加をとおり、社会的・職業的自立に向けたキャリア教育を行います。

さらに、本学科では、第2学期に必修科目を極力入れないカリキュラム編成にしていますので「第2学期留学プログラム」を活用した留学等へのハードルが低くなっています。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

古今東西の政治の歴史と理論に関する基礎知識を修得し、現代政治を批判的にとらえなおすための能力を身につけている。【論理的思考】
国内外の政治のプロセスを構造的に把握し、そこに内在する問題を認識し、その解決にむけた方向性を明示する能力を身につけている。【創造的思考力】

<基幹科目群>の「政治学史」「日本政治外交史」「西洋政治史」などを履修して、政治史・政治理論に関する基礎知識を習得し、その今日的意義をあきらかにし、現代政治について批判的に思考する視点を身につけます。

<展開科目群>の「公共管理論」「選挙分析」「政策過程論」などを履修して、日本政治・政治過程におけるのぞましい政策決定などを検討します。および「国際関係論」「アジア政治論」「中国政治論」などを履修して、日本と各国の安定した関係を構築する方法などを考察します。

実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

日本語および外国語を用い、的確に読み、書き、聞き、他者に伝えることができる。【語学力・コミュニケーション力】
英語で文献を読むことができる。【英語による読解能力】
学習・研究の成果を一定時間内に正確に発表することができる。【プレゼンテーション力】
みずからのかんがえを明確かつ論理的にみだてて意見交換することができる。【ディスカッション力】
みずからの研究成果を論文などにわかりやすくまとめることができる。【文章力】

「第2学期留学プログラム」を活用した留学等を通して、語学力・コミュニケーション力の向上を目指します。

「政治学英語文献講読」1は政治史・政治理論を、同2は日本政治・政治過程を、同3は国際政治・地域研究を、それぞれテーマとしています。本学科の学生は、上記1・2・3のいずれかを必ず履修しなければなりません。各分野の文献を英語で読んで国際的水準の研究成果を理解する能力を育成します。2年次後期の「プレゼンゼミ」を履修して、発表・討論などの基礎的な方法を修得します。3年次から4年次まで「ゼミナール1・2・3・4」を履修して、発表や討論を通して専門分野に関する知識を深化させて「卒業論文」を作成します。

なお、3年次後期に履修する「プレゼンゼミ」では、素材として新聞記事などを使用し、時事問題や一般常識問題の理解を深めるとともに、プレゼン能力の向上を目指します。発表する学生も、それを聴取する学生も、時事問題や一般常識問題に関する一定程度の理解力を共有しておく必要があるため、履修するまでにニュース時事能力検定試験の準2級に合格することを、単位認定の要件とします。プレゼンゼミは必修科目ですので、本学科を卒業する学生は、就職活動前（おそくとも卒業前）までに、全員がニュース検定準2級以上を取得できます。

1年 2年 3・4年

セルフディベロップメント科目			
☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント(リベラル・アーツ7科)	SD 201 芸術のすすめ	SD 202 数学的ものの考え方	SD 203 社会現象を分析する
日本語リテラシー ☆ JL 101 日本語リテラシー	SD 205 人間の心理を探る	SD 206 生命科学と人間	SD 204 環境学への展望
AL 101/102 英語資格・ 検定試験対策A/B	SD 209 現代メディアの探求	SD 210 社会情報と生活	SD 207 市民の社会貢献
AL 301/302 English for Studying Abroad 1/2	SD 213 哲学への探索	SD 214 文化人類学への誘い	SD 211 日本の歴史
AL 311/312 International Lectures 1/2	SD 221 ホスピタリティマインド概論	SD 222 ホスピタリティマインド各論	SD 212 市民生活と 権利を考える
		SD 231 プレゼンテーション	SD 215 文学を読み解く楽しみ
			SD 212 外国の歴史
情報科目			
☆ CLT 101 コンピュータ基礎 1	CLT 102 コンピュータ基礎 2	SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー
			CLT 221 情報表現力 1

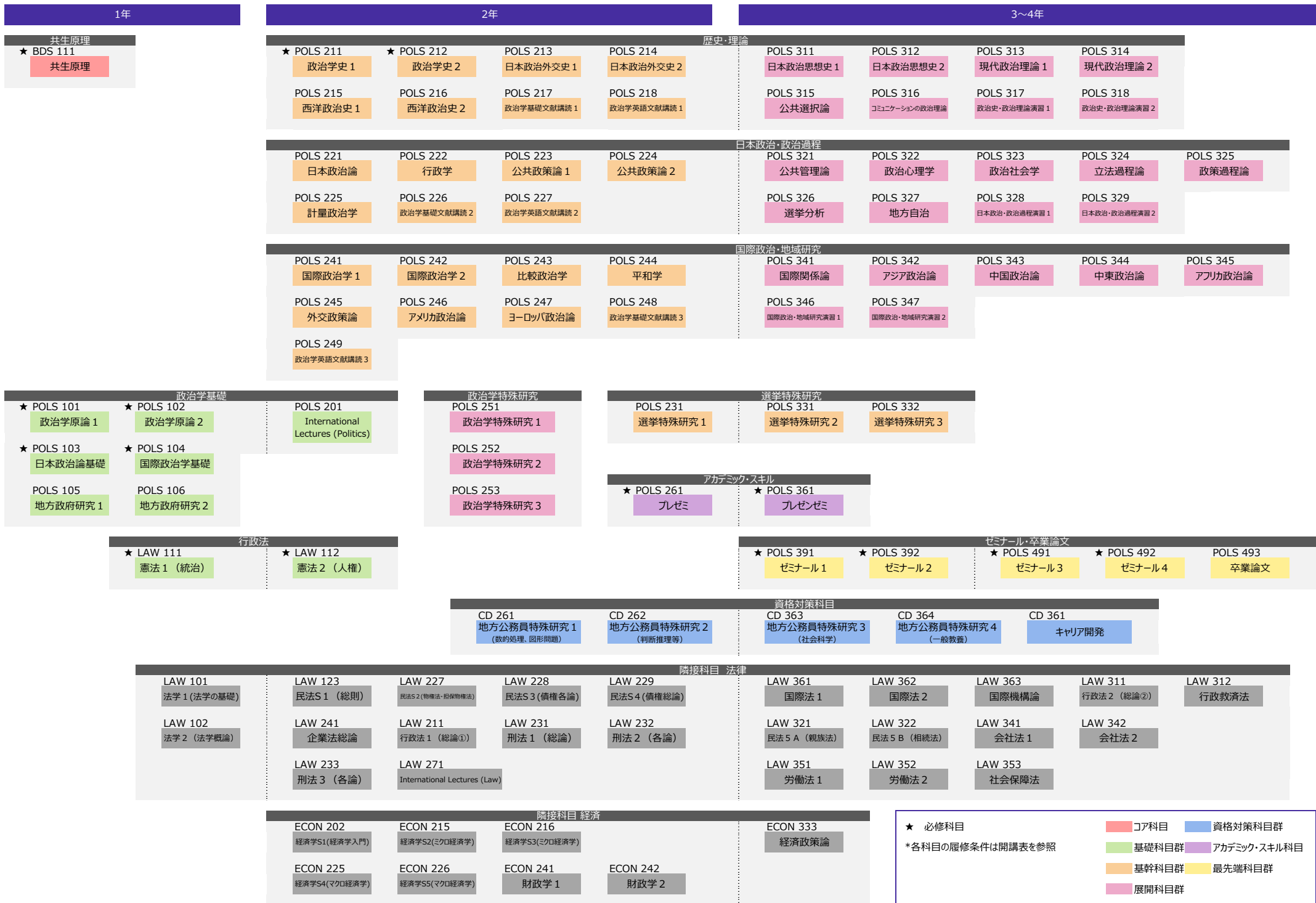
☆ 必修(進級基準科目)
★ 必修科目
必修科目
選択必修科目
選択科目
*各科目の履修条件は開講表を参照

外国語 英語									
☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	☆ ENG 104 英語 1 D	★ ENG 201 英語 2 A	★ ENG 202 英語 2 B	★ ENG 203 英語 2 C	★ ENG 204 英語 2 D	★ ENG 301 英語 3 A	★ ENG 302 英語 3 B
CHN 101 中国語 1 A	CHN 102 中国語 1 B	CHN 103 中国語 1 C	CHN 104 中国語 1 D	CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B			CHN 301 中国語 3 A	CHN 302 中国語 3 B
FRA 101 フランス語 1 A	FRA 102 フランス語 1 B	FRA 103 フランス語 1 C	FRA 104 フランス語 1 D	FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B			FRA 301 フランス語 3 A	FRA 302 フランス語 3 B
GER 101 ドイツ語 1 A	GER 102 ドイツ語 1 B	GER 103 ドイツ語 1 C	GER 104 ドイツ語 1 D	GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B			GER 301 ドイツ語 3 A	GER 302 ドイツ語 3 B
SPA 101 スペイン語 1 A	SPA 102 スペイン語 1 B	SPA 103 スペイン語 1 C	SPA 104 スペイン語 1 D	SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B			SPA 301 スペイン語 3 A	SPA 302 スペイン語 3 B
KOR 101 韓国語 1 A	KOR 102 韓国語 1 B	KOR 103 韓国語 1 C	KOR 104 韓国語 1 D	KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B			KOR 301 韓国語 3 A	KOR 302 韓国語 3 B

建学		
★ BDS 101 仏教概説	BDS 111 共生社会	BDS 201 しあわせを考える

健康体育科目			副専攻(サブ・メジャー)科目群			
HPE 101 健康体育 1	★ HPE 111 自己の探求	★ HPE 112 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	HPE 201 健康体育 2	HPE 211 オリンピック文化論	SUBM 201 サブ・メジャー (ゼミナール)1	SUBM 311 サブ・メジャー (総合研究)1
★ FW 101 フィールド・スタディーズ	フィールド・ワーク・スタディーズ科目 FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4	FW 121/122/123/124/125 海外フィールド・スタ ディーズ1/2/3/4/5	INT 201 インターンシップ (事前研究)	INT 211/212/213/214 インターンシップ 1/2/3/4	SUBM 202 サブ・メジャー (ゼミナール)2	SUBM 312 サブ・メジャー (総合研究)2

寄付講座科目		
EC 101 寄付講座 1	EC 202 証券ビジネス論	EC 204 金融リテラシー (金融と人生設計)
	EC 205 未来型都市とメディア	



★ 必修科目

* 各科目の履修条件は開講表を参照

- コア科目
- 基礎科目群
- 基幹科目群
- 展開科目群
- 資格対策科目群
- アカデミック・スキル科目
- 最先端科目群

法学部 政治学科 -2017年度入学生-

卒業所要単位数

2020年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (29)	必修 (25)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 自己の探求 [1単位] 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン) [1単位]	2
		【情報科目】 コンピュータ基礎1 [1単位] ☆	1
		【外国語】 <1年次> 英語1A～1D [計4単位] ☆ <2年次> 英語2A～2D [計4単位] <3年次> 英語3A～3B [計2単位]	10
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント (リベラル・アーツ7科) [6単位] ☆	6
	【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1	
選択必修 (4)	【発展セルフディベロップメント】 <2～4年次> 発展セルフディベロップメント [2科目4単位選択]	4	
法学部・経済学部コア科目 (必修) (2)	共生原理 [2単位]	2	
学科科目 (80)	必修 (28)	【基礎科目群】 政治学原論1 [2単位] 政治学原論2 [2単位] 日本政治論基礎 [2単位] 国際政治学基礎 [2単位] 憲法1 (統治) [2単位] 憲法2 (人権) [2単位] 【基幹科目群】 政治学史1 [2単位] 政治学史2 [2単位] 【アカデミック・スキル科目】 プレゼミ [2単位] プレゼンゼミ [2単位] 【最先端研究】 ゼミナール1～4 [計8単位]	28
	選択必修 (20)	【基幹科目群】 [計12単位] ①政治学基礎文献講読1～3から1科目 (2単位) を選択 ②政治学英語文献講読1～3から1科目 (2単位) を選択 ③その他の科目から8単位を選択 【展開科目群】 [計8単位]	52
	選 択 (32)	学科科目から32単位を選択 (20単位を超えて修得した選択必修の単位を含む) ※「卒業論文」を履修しない場合は、隣接科目群以外から6単位以上を選択すること	
自由選択科目 (13)	以下の科目から13単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS (所要29単位を超えて修得した単位) ②学科科目 (所要80単位を超えて修得した単位) ③他学部・他学科履修許可科目 ④日本事情に関する科目 ⑤成果に基づき単位認定される科目 (「海外語学研修1～4」「資格認定 I～VII」「ボランティア活動1～5」等)	13	
合 計		124	

※ BASIS進級基準科目 (☆) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を参照してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学科目】						
BDS 101	仏教概説	1年	4			
BDS 111	共生社会	1年		2		
BDS 201	しあわせを考える	2年		2		
【健康体育科目】						
HPE 101	健康体育1	1年		1		2020年度以降は「スポーツと身体科学」を履修して読替
HPE 201	健康体育2	2年		1		2020年度以降は「フィールド・スポーツ」を履修して読替
HPE 211	オリンピック文化論	2年		2		2018年度以降は「オリンピック・パラリンピック文化論」を履修して読替
HPE 111	自己の探求	1年	1			
HPE 112	人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	1年	1			
【情報科目】						
CLT 101	コンピュータ基礎1	1年	1			進級基準科目 2020年度以降は「データ・情報リテラシー」を履修して読替
CLT 102	コンピュータ基礎2	1年		1		2020年度以降は「メディア・人工知能リテラシー」を履修して読替
CLT 211	情報分析力1	2年		1		2020年度休講
CLT 212	情報分析力2	2年		1		2020年度休講
CLT 221	情報表現力1	2年		1		
CLT 222	情報表現力2	2年		1		2020年度休講
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	1年		1		
【外国語】						
ENG 101	英語1 A	1年	1			進級基準科目
ENG 102	英語1 B	1年	1			進級基準科目
ENG 103	英語1 C	1年	1			進級基準科目
ENG 104	英語1 D	1年	1			進級基準科目
ENG 201	英語2 A	2年	1			
ENG 202	英語2 B	2年	1			
ENG 203	英語2 C	2年	1			
ENG 204	英語2 D	2年	1			
ENG 301	英語3 A	3年	1			
ENG 302	英語3 B	3年	1			
CHN 101	中国語 1 A	1年		1	①中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて ◆通年の履修が必須。(1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンいずれか) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 102	中国語 1 B	1年		1		
CHN 103	中国語 1 C	1年		1		
CHN 104	中国語 1 D	1年		1		
CHN 201	中国語 2 A	2年		1	②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。(2A+2Bのセットで履修) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 202	中国語 2 B	2年		1		
CHN 203	中国語 2 C	2年		1		
CHN 204	中国語 2 D	2年		1		
CHN 301	中国語 3 A	3年		1	③中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 302	中国語 3 B	3年		1		
FRA 101	フランス語 1 A	1年		1		
FRA 102	フランス語 1 B	1年		1		
FRA 103	フランス語 1 C	1年		1		
FRA 104	フランス語 1 D	1年		1		
FRA 201	フランス語 2 A	2年		1		
FRA 202	フランス語 2 B	2年		1		
FRA 203	フランス語 2 C	2年		1		
FRA 204	フランス語 2 D	2年		1		
FRA 301	フランス語 3 A	3年		1		
FRA 302	フランス語 3 B	3年		1		
GER 101	ドイツ語 1 A	1年		1		
GER 102	ドイツ語 1 B	1年		1		
GER 103	ドイツ語 1 C	1年		1		
GER 104	ドイツ語 1 D	1年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
GER 201	ドイツ語 2 A	2年		1		
GER 202	ドイツ語 2 B	2年		1		
GER 203	ドイツ語 2 C	2年		1		
GER 204	ドイツ語 2 D	2年		1		
GER 301	ドイツ語 3 A	3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B	3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	1年		1		
SPA 102	スペイン語 1 B	1年		1		
SPA 103	スペイン語 1 C	1年		1		
SPA 104	スペイン語 1 D	1年		1		
SPA 201	スペイン語 2 A	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	2年		1		
SPA 203	スペイン語 2 C	2年		1		
SPA 204	スペイン語 2 D	2年		1		
SPA 301	スペイン語 3 A	3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B	3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	1年		1		
KOR 102	韓国語 1 B	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C	1年		1		
KOR 104	韓国語 1 D	1年		1		
KOR 201	韓国語 2 A	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	2年		1		
KOR 203	韓国語 2 C	2年		1		
KOR 204	韓国語 2 D	2年		1		
KOR 301	韓国語 3 A	3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B	3年		1		
【外国語 応用】						
AL 301	English for Studying Abroad 1	1・2年		1		
AL 302	English for Studying Abroad 2	1・2年		1		
AL 311	International Lectures 1	1・2・3・4年		1		
AL 312	International Lectures 2	1・2・3・4年		1	◆International Lectures1を履修していること。	
AL 101	英語資格・検定試験対策A	1年		1		
AL 102	英語資格・検定試験対策B	1年		1		
【日本語リテラシー】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】						
<基礎セルフディベロップメント>						
SD 101	基礎セルフディベロップメント (リベラル・アーツ7科)	1年	6			進級基準科目 2018年度以降は「基礎セルフディベロップメント」を履修して読替
<発展セルフディベロップメント>						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		4単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探求	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論	2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論	2年		2		
SD 231	プレゼンテーション	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します。 履修登録は不要です。
FW 111	フィールド・スタディーズ1	1年		1		
FW 112	フィールド・スタディーズ2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ4	1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ1	1年		2		
FW 122	海外フィールド・スタディーズ2	1年		3		
FW 123	海外フィールド・スタディーズ3	1年		4		
FW 124	海外フィールド・スタディーズ4	1年		5		
FW 125	海外フィールド・スタディーズ5	1年		6		
【インターンシップ科目】						
INT 201	インターンシップ（事前研究）	2年		1	◆シラバスや初回授業に実施する ガイダンスで確認すること	
INT 211	インターンシップ1	2年		1		
INT 212	インターンシップ2	2年		2		
INT 213	インターンシップ3	2年		4		
INT 214	インターンシップ4	2年		6		
INT 221	海外インターンシップ1	2年		4		
INT 222	海外インターンシップ2	2年		6		
INT 223	海外インターンシップ3	2年		8		
【副専攻（サブ・メジャー）科目群】						
SUBM 201	サブ・メジャー（ゼミナル）1	2年		2		
SUBM 202	サブ・メジャー（ゼミナル）2	2年		4		
SUBM 311	サブ・メジャー（総合研究）1	3年		2	◆「サブ・メジャー（ゼミナル）1」または「サブ・メジャー（ゼミナル）2」を履修していること	
SUBM 312	サブ・メジャー（総合研究）2	3年		4		
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論	2年		2		2020年度休講
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論	2年		2		2020年度休講
EC 204	金融リテラシー（金融と人生設計）	2年		2		寄付講座：金融広報中央委員会
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		寄付講座：ピーエスフジ

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

法学部 政治学科 -2017年度入学生-

開講表 [学科科目]

2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
【法学部・経済学部コア科目】							
BDS 111	共生原理	1年	2				
【基礎科目群】							
POLS 101	政治学原論 1	1年	2				
POLS 102	政治学原論 2	1年	2				
POLS 103	日本政治論基礎	1年	2				
POLS 104	国際政治学基礎	1年	2				
LAW 111	憲法 1 (統治)	1年	2				
LAW 112	憲法 2 (人権)	2年	2				
POLS 105	地方政府研究 1	1年		1			
POLS 106	地方政府研究 2	1年		1			
POLS 201	International Lectures (Politics)	2年		1			
【基幹科目群】							
<歴史・理論>							
POLS 211	政治学史 1	2年	2				
POLS 212	政治学史 2	2年	2				
POLS 213	日本政治外交史 1	2年		2		[計12単位以上選択必修] ①政治学基礎文献講読1～3から1科目(2単位)選択必修 ②政治学英語文献講読1～3から1科目(2単位)選択必修 ③その他に8単位以上選択必修	
POLS 214	日本政治外交史 2	2年		2			
POLS 215	西洋政治史 1	2年		2			
POLS 216	西洋政治史 2	2年		2			
POLS 217	政治学基礎文献講読 1	2年		2			
POLS 218	政治学英語文献講読 1	2年		2			
<日本政治・政治過程>							
POLS 221	日本政治論	2年		2			
POLS 222	行政学	2年		2			
POLS 223	公共政策論 1	2年		2			
POLS 224	公共政策論 2	2年		2			
POLS 225	計量政治学	2年		2			
POLS 226	政治学基礎文献講読 2	2年		2			
POLS 227	政治学英語文献講読 2	2年		2			
POLS 231	選挙特殊研究 1	2年		2			
POLS 331	選挙特殊研究 2	3年		2			
POLS 332	選挙特殊研究 3	3年		2			
<国際政治・地域研究>							
POLS 241	国際政治学 1	2年		2			
POLS 242	国際政治学 2	2年		2			
POLS 243	比較政治学	2年		2			
POLS 244	平和学	2年		2			
POLS 245	外交政策論	2年		2			
POLS 246	アメリカ政治論	2年		2			
POLS 247	ヨーロッパ政治論	2年		2			
POLS 248	政治学基礎文献講読 3	2年		2			
POLS 249	政治学英語文献講読 3	2年		2			
【展開科目群】							
<歴史・理論>							
POLS 311	日本政治思想史 1	3年		2			
POLS 312	日本政治思想史 2	3年		2			
POLS 313	現代政治理論 1	3年		2		2020年度休講	
POLS 314	現代政治理論 2	3年		2		2020年度休講	
POLS 315	公共選択論	3年		2			
POLS 316	コミュニケーションの政治理論	3年		2			
POLS 317	政治史・政治理論演習 1	3年		2			
POLS 318	政治史・政治理論演習 2	3年		2			

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
<日本政治・政治過程>							
POLS 321	公共管理論	3年		2		8単位以上 選択必修	
POLS 322	政治心理学	3年		2			
POLS 323	政治社会学	3年		2			
POLS 324	立法過程論	3年		2			
POLS 325	政策過程論	3年		2			
POLS 326	選挙分析	3年		2			
POLS 327	地方自治	3年		2			
POLS 328	日本政治・政治過程演習 1	3年		2			
POLS 329	日本政治・政治過程演習 2	3年		2	◆「日本政治・政治過程演習1」を履修していること		
<国際政治・地域研究>							
POLS 341	国際関係論	3年		2		2020年度休講	
POLS 342	アジア政治論	3年		2			
POLS 343	中国政治論	3年		2			
POLS 344	中東政治論	3年		2			
POLS 345	アフリカ政治論	3年		2			
POLS 346	国際政治・地域研究演習 1	3年		2			
POLS 347	国際政治・地域研究演習 2	3年		2			
<政治学特殊研究>							
POLS 251	政治学特殊研究 1	2年		2			2020年度休講
POLS 252	政治学特殊研究 2	2年		2			
POLS 253	政治学特殊研究 3	2年		2			
【エクスターンシップ】							
CD 371	企業エクスターンシップ	3年	2		◆未履修者は代わりに学科科目を2単位履修すること	科目廃止	
【資格対策科目群】							
CD 261	地方公務員特殊研究 1 (数的処理、図形問題)	2年		4			
CD 262	地方公務員特殊研究 2 (判断推理等)	2年		4			
CD 363	地方公務員特殊研究 3 (社会科学)	3年		4			
CD 364	地方公務員特殊研究 4 (一般教養)	3年		4			
CD 361	キャリア開発	3年		2			
【アカデミック・スキル科目】							
POLS 261	プレゼミ	2年	2				
POLS 361	プレゼンゼミ	3年	2				
【最先端研究】							
POLS 391	ゼミナル 1	3年	2				
POLS 392	ゼミナル 2	3年	2				
POLS 491	ゼミナル 3	4年	2				
POLS 492	ゼミナル 4	4年	2				
POLS 493	卒業論文	4年		6			
【隣接科目群】							
<法律学>							
LAW 101	法学 1 (法学の基礎)	1年		2			
LAW 102	法学 2 (法学概論)	1年		2		2020年度休講	
LAW 123	民法 S 1 (総則)	2年		2			
LAW 231	刑法 1 (総論)	2年		2		2020年度休講	
LAW 232	刑法 2 (各論)	2年		2		2020年度休講	
LAW 233	刑法 3 (各論)	2年		2		2020年度休講	
LAW 227	民法 S 2 (物権法・担保物権法)	2年		2			
LAW 228	民法 S 3 (債権各論)	2年		2			
LAW 229	民法 S 4 (債権総論)	2年		2			
LAW 241	企業法総論	2年		2			
LAW 361	国際法 1	3年		2			
LAW 362	国際法 2	3年		2	◆「国際法 1」を履修していること		
LAW 363	国際機構論	3年		2			
LAW 211	行政法 1 (総論①)	2年		2			
LAW 311	行政法 2 (総論②)	3年		2	◆「行政法 1 (総論①)」を履修していること		
LAW 312	行政救済法	3年		2	◆「行政法 1 (総論①)」を履修していること		
LAW 321	民法 5 A (親族法)	3年		2			
LAW 322	民法 5 B (相続法)	3年		2			

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
LAW 341	会社法 1	3年		2		
LAW 342	会社法 2	3年		2		
LAW 351	労働法 1	3年		2		
LAW 352	労働法 2	3年		2		
LAW 353	社会保障法	3年		2		
LAW 271	International Lectures (Law)	2年		1		2020年度休講
<経済学>						
ECON 202	経済学S1(経済学入門)	2年		2		
ECON 215	経済学S2(ミクロ経済学)	2年		2		
ECON 216	経済学S3(ミクロ経済学)	2年		2	◆「経済学S2(ミクロ経済学)」を履修していること	
ECON 225	経済学S4(マクロ経済学)	2年		2		
ECON 226	経済学S5(マクロ経済学)	2年		2	◆「経済学S4(マクロ経済学)」を履修していること	
ECON 241	財政学 1	2年		2	◇「経済学S1(経済学入門)」を履修していること	
ECON 242	財政学 2	2年		2	◆「財政学 1」を履修していること	
ECON 333	経済政策論	3年		2	◆「経済学S3(ミクロ経済学)」かつ「経済学S4(マクロ経済学)」を履修していること	
【育成プログラム】						
EXPG 150	国家公務員育成プログラム 1	1年		1	◆育成プログラム生のみ履修可	
EXPG 151	国家公務員育成プログラム 2	1年		1		
EXPG 250	国家公務員育成プログラム 3	2年		1		
EXPG 251	国家公務員育成プログラム 4	2年		1		
-	育成プログラム 1	時間割表参照		1		
-	育成プログラム 2	時間割表参照		2		
-	育成プログラム 3	時間割表参照		3		
-	育成プログラム 4	時間割表参照		4		
-	育成プログラム 5	時間割表参照		5		
-	育成プログラム 6	時間割表参照		6		
-	育成プログラム 7	時間割表参照		8		

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

政治学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上履修できない場合があります。

【モデル名】 【進路イメージ】

企業・マスメディア志向 国内優良企業/マスコミ/報道機関/ジャーナリスト/政治記者

【モデル概要】

歴史・理論分野の科目をしっかりと学ぶことをおとし、いかなる業種・職種においても必要とされる社会をみる目を養います。コミュニケーションの政治理論等を履修して、マスメディアの世界で活躍しうる知識・能力を修得することができます。

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4		
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン) 1		
		情報科目	★ コンピュータ基礎 1		
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1		
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント (リベラル・アーツ科) 6		
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1		
	選択必修 (4)	セルフディベロップメント科目		発展セルフディベロップメント 4	
法学部・経済学部コア科目 (必修) (2)		★ 共生原理 2			
学科科目 (80)	必修 (28)	学科基礎科目群	★ 政治学原論1 2	★ 憲法2 (人権) 2	
			★ 政治学原論2 2		
			★ 日本政治論基礎 2		
	★ 国際政治学基礎 2				
	★ 憲法1 (統治) 2				
	★ 憲法1 (統治) 2				
	基幹科目群		★ 政治学史1 2 ★ 政治学史2 2		
	アカデミック・スキル科目		★ プレゼミ 2	★ プレゼンゼミ 2	
	最先端研究			★ ゼミナール1～2 4	★ ゼミナール3～4 4
	選択必修 (20)	基幹科目群(12)		日本政治外交史1 2 日本政治外交史2 2 西洋政治史1 2 西洋政治史2 2 政治学基礎文献講読1 2 政治学英語文献講読1 2	
展開科目群(8)			政治学特殊研究1 2	日本政治思想史1～2 4 現代政治理論1～2 4 公共選択論 2 コミュニケーションの政治理論 2 政治史・政治理論演習1～2 4 政治心理学 2 政治社会学 2 立法過程論 2 政策過程論 2	
選択 (32)		地方政府研究1 1 地方政府研究2 1 法学1 (法学の基礎) 2	企業法総論 2 民法S1(総則) 2 経済学S1(経済学入門) 2	キャリア開発 2	卒業論文 6
自由選択科目 (13)				未来型都市とメディア 2	
備考					
履修モデル 計		35	36	36	10
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40
履修モデル単位数 ※2			合計 117単位		
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上		

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

政治学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

公務員志向

地方公務員／国家公務員／議会議員／政策秘書

行政学や地方自治のほか、公務員試験で重視される民法と経済学のショートコースに加え「地方公務員特殊研究1～4」あるいは育成プログラムを履修することで、資格試験合格につながる知識・能力を修得することができます。

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野BASIS (29)	必修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎1 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント(リベラル・アーツ科) 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修(4)	セルフディベロップメント科目		発展セルフディベロップメント 2	発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目(必修)(2)		★ 共生原理 2				
学科科目 (80)	必修 (28)	学科基礎科目群	★ 政治学原論1 2	★ 憲法2(人権) 2		
			★ 政治学原論2 2			
			★ 日本政治論基礎 2			
			★ 国際政治学基礎 2			
	基幹科目群		★ 政治学史1 2			
			★ 政治学史2 2			
	アカデミック・スキル科目		★ プレゼミ 2	★ プレゼンゼミ 2		
	最先端研究			★ ゼミナール1～2 4	★ ゼミナール3～4 4	
	選択必修 (20)	基幹科目群(12)		日本政治論 2	選挙特殊研究2 2	
				行政学 2	選挙特殊研究3 2	
展開科目群(8)		政治学基礎文献講読2 2				
		政治学英語文献講読2 2				
選 択 (32)		選挙特殊研究1 2				
				政策過程論 2		
				選挙分析 2		
				地方自治 2		
		地方政府研究1 1	地方公務員特殊研究1(数的処理、図形問題) 4	地方公務員特殊研究3(社会科学) 4	卒業論文 6	
		地方政府研究2 1	地方公務員特殊研究2(判断推理等) 4	地方公務員特殊研究4(一般教養) 4		
		法学1(法学の基礎) 2	民法S1(総則) 2	経済学S1(経済学入門) 2		
			民法S2(物権法・担保物権法) 2	経済学S2(ミクロ経済学) 2		
			民法S3(債権各論) 2	経済学S3(ミクロ経済学) 2		
			民法S4(債権総論) 2	経済学S4(マクロ経済学) 2		
				経済学S5(マクロ経済学) 2		
自由選択科目 (13)						
備考						
履修モデル 計		35	40	38	10	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2				合計 123単位		
卒業所要単位数 ※3				合計124単位以上		

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

政治学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

グローバル志向

NPO・NGO法人／国際機関／外資系企業／国内企業の海外部門

国際政治学1・2をはじめとする国際政治・地域研究分野の科目を履修することで、国際的に活躍する知識・能力を修得することができます。

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年		
武蔵野BASIS (29)	必修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4				
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン) 1				
		情報科目	★ コンピュータ基礎 1				
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2		
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1				
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント (リベラル・アーツ科) 6				
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1				
	選択必修 (4)	セルフディベロップメント科目		発展セルフディベロップメント 2	発展セルフディベロップメント 2		
法学部・経済学部コア科目 (必修) (2)		★ 共生原理 2					
学科科目 (80)	必修 (28)	学科基礎科目群	★ 政治学原論1 2	★ 憲法2 (人権) 2			
			★ 政治学原論2 2				
			★ 日本政治論基礎 2				
	★ 国際政治学基礎 2						
	★ 憲法1 (統治) 2						
	★ 憲法1 (統治) 2						
	基幹科目群		★ 政治学史1 2 ★ 政治学史2 2				
	アカデミック・スキル科目		★ プレゼミ 2	★ プレゼンゼミ 2			
	最先端研究			★ ゼミナール1～2 4	★ ゼミナール3～4 4		
	選択必修 (20)	基幹科目群(12)		日本政治外交史1 2 日本政治外交史2 2 国際政治学1 2 国際政治学2 2 比較政治学 2 平和学 2 アメリカ政治論 2 ヨーロッパ政治論 2 政治学基礎文献講読3 2 政治学英語文献講読3 2			
展開科目群(8)					国際関係論 2 アジア政治論 2 中国政治論 2 中東政治論 2 アフリカ政治論 2 国際政治・地域研究演習1 2 国際政治・地域研究演習2 2		
	選 択 (32)		地方政府研究1 1 地方政府研究2 1 法学1 (法学の基礎) 2		キャリア開発 2	卒業論文 6	
			自由選択科目 (13)				
			備考				
履修モデル 計			35	34	26	10	
履修上限単位数(CAP) ※1			40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2					合計 105単位		
卒業所要単位数 ※3				合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせるとして通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動2	1		
	ボランティア活動3	2		
	ボランティア活動4	2		
	ボランティア活動5	4		

4. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※			以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。